今よりもっと空が好きになる新聞

島大附属後期
8年 広瀬夏鈴

今見てる空は奇跡!

とても見近にある「空」だけど、意外とみんな気にしていない。そんな空を知って空のおもしろさが分かれば、たくさんの「出会い」があるかもしれません。この新聞を見た人が空をもっと好きになれるように制作しました。

突然ですがみなさん、毎日空を見ていますか？毎日空を見ると、たくさんの発見があると思います。空は、いつも人々の上にあり、自然を感じられるものの一つです。そして、気圧・風・温度・湿度・太陽光など、様々な条件に影響され、形成されています。だから、まったく同じときがありません。一日、一分、一秒でどんどん変化していきます。場合によっては、たった一分でも、暗になり急に雨が降ることもあります。そのため、私は今見ている空も、明日見る空も「奇跡」だと思います。そんな「奇跡」な空を見ていきましょう!!

奇跡な雲

私が集めた奇跡な空の写真の中で、お気に入りのベストショットを紹介します。それが、一の写真です。分かりにくいのですが、これが「虹雲」という雲です。雲の粒に太陽の光が当たり、色が分かれることによって虹色に見えます。サークルエイするポイントは、太陽の近くや光がよく当たっているところを見つけることです。また、他の記事の巻積雲などでは、より大規模な彩雲が見られるそうです。

命を守るため…

皆さんは、毎日天気予報を見ていますか？天気予報はなんのためにあるのでしょうか。暮らしを豊かにするためでしょうか。それもあると思いますが、もっと大切な理由があります。それは「命を守るため」です。大げさと思うかも知れませんが、誰かが毎日天気予報をしているから、いざとなったときも早く正確な情報が伝えられます。だから天気予報を見ることは、とても大切です。そこで、チェックしておくべき2つのポイントを紹介します。

警報・注意報

警報・注意報は思っているよりもかなりの頻度で発表されています。よく発表されていますが、警報が出ているときは、かなり危ない状況です。出かける前に確認するなどして、甘く見ず、少し立ち止まって考えましょう。

気温

特に、この夏の時期は注意が必要です。朝は気温が低くても、急に暑くなることもあるので、場合に応じて冷感グッズを用意するなど油断しないようにしましょう。

雲を集めよう!! "十種雲形"

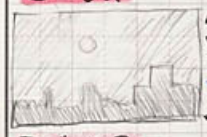
1 積乱雲

背の高い雲で、強く、長時間、雨や雷を降らせる

2 積雲

一つ一つの雲がはっきりしていて形がはっきりしている。

3 層雲



低い空の雲で、まとまり、ぼやけた。まれに雨や雪を降らせる

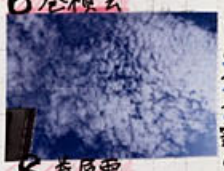
4 層積雲

低い空の雲で、指5本分の大きなかたまりになっている。

5 高積雲

もくもくしていた雲。1つが指1本から3本。

6 巻積雲

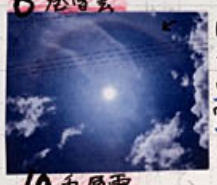


うすくて白い小さなつぶが広がっている雲。雲1つが指1本分以下。

7 高層雲

ぼやけた雲で、太陽や月がぼやけて見える

8 巻層雲



ぼやっとして、うすい色の雲。虹の輪、「ハロ」ができる。

9 巻雲

なめらかな雲で高空にできる雲

10 乱層雲

暗い色をした雲で、長時間の強い雨を降らせる

ウェザー クイズ Wether Quiz!

Q1 歴代最高気温ランキングで観測史上、1位の気温は何℃？

① 39.7℃　② 41.1℃　③ 41.6℃

Q2 歴代風速ランキングで観測史上1位の風速は秒速何m？

① 57m/s　② 63m/s　③ 72m/s

答え　Q1 ② 2020年8月に静岡県浜松市で観測

Q2 ③ 風速60m/s以上で家が倒壊するほど

空知識!! ～気象予報～

皆さんは、通学、通勤前に、天気予報を見ますか？おそらく、テレビやアプリなどで毎朝確認している人も多いのではないでしょうか。そのときに天気予報ってどうやってしているの？と思ったことありませんか。この記事では、天気予報のしくみと私たちでもできる天気予報を紹介していきます!!

まず、天気予報のしくみです。大まかにまとめると、上の図のように、データをとり、それをコンピューターが分析します。それからそのデータを分類、整理して発表しています。私たちが見る天気予報は、「晴れ」とか「猛暑日」という表現を使って表わされています。しかし、コンピューターがそう求めるのではなく、分析されたデータを人間が編集しています。つまり、天気予報には、ただ予報するだけでなく、わかりやすく伝えることも含まれているのです。わかりやすく伝えるのは、人間にしかできないものなので、ぱっと見て知りたいことがわかる天気予報には感謝しかありません。そんな分かりやすく伝えるための「天気予報士」という資格についてです。気象予報士というのは、気象予報をしたりその予報を伝えたり、注意を促したりするための資格です。だから、テレビでよく見るお天気アナウンサーになるためにはこの資格が必要です。そんな試験の特ちょうは、上の図の3つです。"年齢制限はない"ので興味があるひとはぜひ挑戦してみてください!!

気象予報士

- 国家資格
- 筆記と実技がある
- 合格率は約5%

最後に、私たちでも簡単にできる、身近な天気予報を紹介します。それは、雲の様子や生物の行動から天気を読む、「観天望気」という方法です。例えば、夕やけが見えるとき明日は晴れというものがあります。なぜこう考えられるのかというと、図のように夕焼けが見えるのは、西に雲がないからです。そして、天気は西から東に移り変わるから、明日は晴れと予想ができます。この他にもたくさんの観天望気があります。専門的な知識がなくても、簡単に予想ができるので私はとても好きです。みなさんも、ぜひ覚えて、天気はかせになりましょう!!

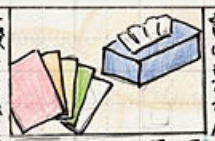
天気	雲の割合		最高気温
快晴	0～1割	夏日	25℃以上
晴れ	2～8割	真夏日	30℃以上
くもり	9～10割	猛暑日	35℃以上

壊れる自然

先ほど紹介した「奇跡」は、自然が守られているからこそあります。最近、そんな自然が壊れ、「異常気象」として問題になっています。異常気象とは、普通では考えられない、気象のことです。では、なぜ異常気象が起こるのでしょうか。それは、人間が勝手に自然はかいをしてきたからです。この問題は、もうすでにかなり深刻な状態になっていて、直すのはとても大変です。だからこそ、私達が現状を理解し、対策を進めることが必要だと思います。そこでこれから、私達ができる自然はかいを止める取り組みを2つ紹介します。

一つ目は、資源を大切にすることです。節水、節電はもちろんですが、紙やティッシュなどの物もついつい使いすぎてしまいがちです。限りある資源であり、作るのに沢山のエネルギーが使われているので大切に扱いましょう。

二つ目は、ゴミを減らすことです。ゴミは燃やすだけで二酸化炭素を排出してしまいます。必要なものだけ買ったり、リサイクルやリユースをしたり、ごみの分別をしたりすることが大切です。またごみに関して、プラスチックを海に流さないようにしないといけません。プラスチックは海に流されても分解されず、一生残ります。たった一回のポイ捨てでも、海の環境を汚染することにつながります。ごみを捨てるときは、そのゴミがどうなるのか、どのような影響を及ぼすのかしっかりと考え、責任を持って処分しましょう。このように、私たちでできる取りくみはたくさんあり、私達が変わっていかないと現状は変わりません。未来の地球を守ることが今を生きる私達の使命だと思います。



編集後記

今回、空について新聞でまとめてみて、十種雲形を集めたり、気になることを調べたりすることで新しい発見がたくさんありました。今回書いたこと以外にも、またたくさんのことを調べて空をもっと知れるといいと思います。

参考文献

- すごすぎる天気の図鑑 荒木健太郎 (三三) 株式会社KADOKAWA
- グラフィック理科資料集 山本伸夫 新学社
- 国土交通省 気象庁HP